

## 「第4回 全国高校生 放送・デジコン大賞」応募要綱

### 1. コンテスト名

全国高校生 放送・デジコン大賞

### 2. 目的

「全国高校生 放送・デジコン大賞」は、デジタルコンテンツに興味を持つ全国の高校生を対象にした四国大学主催のコンテストです。高校生の皆さんの自信作を表彰し豊かな感性や才能に気づいてもらうことに加え、自信を持って将来をきりひらく支援に繋がることを目指して開催します。入賞者には、本学で開催される表彰式において、表彰状や副賞などを贈呈いたします。また、入賞作品については表彰式にて上映するとともに、コンテストHPに掲載いたします。

※表彰式については、新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、開催方法が変更になる場合がありますので、予めご了承下さい。

※最新情報についてはコンテストHPにてご案内いたしますので、適宜ご確認下さい。

### 3. 募集期間

令和6年6月15日（土）から令和6年9月30日（月）

※当日消印有効

### 4. 募集テーマ

「君たちの思いの丈をぶつけてみよう！」

～高校生だからこそ作れる若者らしさあふれる作品～

例：地元地域の良さを紹介、自分の通う高校の魅力紹介、所属する部活の魅力紹介、  
地元特産物紹介、仲間との絆、創作ドラマ、地域の文化や人など

### 5. 募集作品

次に定めるデジタルコンテンツで募集テーマ及び応募要綱に沿ったものであることとします。

#### (1) 放送部門

- 1) 全国高等学校総合文化祭放送部門における出品基準を参考とする作品  
ビデオメッセージ、オーディオピクチャー、アナウンス ※朗読は対象外
- 2) NHK 杯全国高校放送コンテストにおける各部門の内容に該当する作品

ラジオドキュメント、テレビドキュメント、創作ラジオドラマ、創作テレビドラマ、アナウンス  
※朗読は対象外

#### (2) デジコン部門

- 1) 自由な発想で撮影・編集した実写動画
- 2) CG・アニメーション作品
- 3) VR・AR 作品（ゲームなどのアプリケーション作品に関しては紹介動画）
- 4) Web サイト（URL とともにサイト紹介動画を提出）
- 5) プレゼンテーション動画
- 6) 上記の一部、または全てを融合した作品

### 6. 募集資格

高校生（個人またはグループ）

### 7. 応募方法

次のいずれかの方法で作品と応募フォームを提出してください。なお、一度提出いただいた応募作品は返却できません。また、作品の制作や応募に係る一切の費用は、応募者が負担してください。

## (1) コンテスト HP からの応募 (推奨)

### 動画の場合 (YouTube などにアップロード)

- ・動画投稿サイト「YouTube」などを利用して応募できるものとします。  
<YouTube の場合>  
募集期間内に応募者アカウントの「YouTube」チャンネルに応募作品をアップロードして公開するとともに、コンテスト HP の応募フォームに必要事項を記入の上、送信してください。
- ・公開先には「タイトル (応募番号)」のみを記載し、応募作品の内容等その他の情報は応募票に記載してください。
- ・Web サイトなどインターネット上に公開している作品に応募する場合も、公開サイトの URL を応募フォームの所定の場所に記載し提出することで応募できます。
- ・募集期間経過後に作品を変更したと認められる場合は、失格となります。

### 音声データの場合

- ・コンテスト HP の応募フォームに必要事項を記入の上、同フォームから作品(MP3 形式)をアップロードし、送信してください。

※応募には Google アカウントが必要となります。

## (2) 郵送による応募

- ・コンテスト HP から応募フォームの入力を行い送信し、登録アドレス宛に届いたメール (全国高校生 放送・デジコン大賞応募受付) を印刷してください。
- ・作品は CD-R や DVD-R に保存し、ディスクのラベル面には応募フォームに記載の「応募番号」と「高校名 (グループ名 or 個人)」を記載してください。
- ・応募しようとする作品を保存したディスクにメール印刷物を添えて応募先まで書留にて郵送してください。

## (3) 持込みによる応募

- ・コンテスト HP から応募フォームの入力を行い送信し、登録アドレス宛に届いたメール (全国高校生 放送・デジコン大賞応募受付) を印刷してください。
- ・作品は CD-R や DVD-R に保存し、ディスクのラベル面には応募フォームに記載の「応募番号」と「高校名 (グループ名 or 個人)」を記載しておいてください。
- ・作品を保存したディスクにメール (全国高校生 放送・デジコン大賞応募受付) 印刷物を添えて、平日午前 9 時～午後 5 時の間に、四国大学芸術・メディア推進機構事務局 (中央棟 2 階 学部運営支援課) まで持参し提出してください。

## 8. スケジュール (想定)

令和 6 年	6 月	15 日	募集開始
	9 月	30 日	募集締切
	10 月	上旬	審査・入賞者決定
	10 月	中旬	入賞者公表
	11 月	9 日	各賞発表・表彰式

## 9. 賞の構成

### (1) 大賞 (1 作品)

全ての応募作品に於いて総合的に最も優れた作品を表彰します。受賞者には賞状と副賞を贈呈します。

### (2) 放送部門賞 (最優秀賞・優秀賞)

放送部門の応募作品において総合的に優れた作品を順に最優秀賞、優秀賞として表彰します。受

賞者には賞状と副賞を贈呈します。

(3) デジコン部門賞（最優秀賞・優秀賞）

デジコン部門の応募作品において総合的に優れた作品を順に最優秀賞，優秀賞として表彰します。受賞者には賞状と副賞を贈呈します。

(4) 審査員特別賞

全ての応募作品のうち，ゲスト審査員一押しの作品を表彰します。受賞者には賞状と副賞を贈呈します。

(5) 四国大学 理事長賞（1 作品）

全ての応募作品のうち，今後が期待される将来性のある作品を表彰します。受賞者には賞状と副賞を贈呈します。

(6) 四国大学 学長賞（1 作品）

全ての応募作品のうち，今後が期待される作品を表彰します。受賞者には賞状と副賞を贈呈します。

※応募要領を満たす応募作品のうち，上述の(1)から(6)のいずれの賞にも入賞しなかった応募者には参加賞を贈呈します。

10. 主催

四国大学

11. 後援

総務省四国総合通信局

四国情報通信懇談会

徳島県

12. 応募先

コンテスト HP : <https://housou-digicon.net>

〒771-1192 徳島県徳島市応神町古川字戎子野 123-1

四国大学メディア情報学科「全国高校生 放送・デジコン大賞」係

13. お問い合わせ

メール : [media@shikoku-u.ac.jp](mailto:media@shikoku-u.ac.jp)

電話番号 : 088-665-9909 (四国大学芸術・メディア推進機構事務局)

※お問い合わせやご質問についてはメールにてお願いいたします。

14. 応募作品の規格と条件

以下の規格や条件を満たしていない作品については審査対象外となります。

(1) 放送部門

1) 全国高等学校総合文化祭放送部門における出品基準を参考とする作品

ビデオメッセージ，オーディオピクチャー，アナウンス

ジャンル	応募要領
ビデオメッセージ	(1)郷土(所属する学校のある都道府県内)の話題を高校生に伝える内容の作品にしてください。 (2)オリジナルのビデオ作品で，時間は 5 分以内としてください。

	<p>(3)YouTube などへのアップロードを基本としますが、できない場合は作品の拡張子が mp4(H.264 コーデック, アスペクト比 16:9) のデータ形式で DVD-R または CD-R に保存し、送付または持参してください。</p> <p>(4)作品本編の前後に 5 秒間の静止画によるテストパターン (形式は自由) を録画してください。</p>
オーディオピクチャー	<p>(1) 郷土 (所属する学校のある都道府県内) の話題を高校生に伝える内容の作品にしてください。</p> <p>(2) ステレオ音声とデジタル静止画像 (25 画像以内) で構成されたオリジナルの作品として収録してください。</p> <p>(3) 作品の時間は 5 分以内とします。YouTube などへのアップロードを基本としますが、できない場合は作品の拡張子が mp4(H.264 コーデック, アスペクト比 16:9) のデータ形式で DVD-R または CD-R に保存し、送付または持参してください。</p> <p>(4)作品本編の前後に 5 秒間の静止画によるテストパターン (形式は自由) を録画してください。</p>
アナウンス	<p>(1) 郷土 (所属する学校のある都道府県内) の話題を高校生に伝える内容の原稿を自作し、録音してください。</p> <p>(2) 時間は、学校名・氏名を含めて 1 分 30 秒以内とします。</p> <p>(3) BGM は使用できません。</p> <p>(4) 録音形式は MP3 としてください。</p> <p>(5) 作品投稿はコンテスト HP の応募フォームから送信 (アップロード) してください。</p>

※上に記載以外の規定については、原則全国高等学校総合文化祭放送部門の実施要領における『各部門の課題・参加規定』に従うものとする。

※応募には Google アカウントが必要となります。

## 2) NHK 杯全国高校放送コンテストにおける各部門の内容に該当する作品

ラジオドキュメント, テレビドキュメント, 創作ラジオドラマ, 創作テレビドラマ, アナウンス

ジャンル	応募要領
ラジオドキュメント/ テレビドキュメント	<p>(1) 高校生活や地域社会とのかかわりの中に広く素材を求め、ラジオ/テレビの特性を生かして制作された高校生としての視点を大切に、独創的な作品にしてください。</p> <p>(2)ラジオドキュメントは 6 分 30 秒以上 7 分以内とし、作品の最後に「制作は〇〇高等学校 (放送部・放送委員会等) でした」というクレジットコール以外の音声を入れないようにしてください。</p> <p>(3) ラジオドキュメントの計時は、最初の音からクレジットコールの終わり (・・・でした) までとします。</p> <p>(4) ラジオドキュメントの作品データは、音声ファイル MP3 形式で作成してください。</p> <p>(5)ラジオドキュメント作品はコンテスト HP の応募フォームから送信 (アップロード) してください。</p> <p>(6) テレビドキュメントは 7 分 30 秒以上 8 分以内とし、作品の最後には、制作した学校名の入ったクレジットを入れてください。また、作品の前後に 5 秒ずつテストパターン (形式は自由) を入れてください。</p> <p>(7) テレビドキュメントの計時は、最初のテストパターンの終了時から終わりのテストパターンの始まりまでとします。</p>

	(8) テレビドキュメント作品の提出は、YouTube などへのアップロードを基本としますが、できない場合は作品を拡張子が mp4(H.264 コーデック, アスペクト比 16:9) のデータ形式で DVD-R または CD-R に保存し、送付または持参してください。
創作ラジオドラマ	(1) 脚本は応募メンバのオリジナル作品であることとします。 なお、文芸作品などからの脚色や改作は認めません。 (2) 作品は 8 分以内とし、作品の最後に「制作は〇〇高等学校（放送部・放送委員会等）でした」というクレジットコール以外の音声を入れないようにしてください。 (3) ラジオドキュメントの計時は、最初の音からクレジットコールの終わり（・・・でした）までとします。 (4) 作品データは、音声ファイル MP3 形式で作成してください。 (5) 作品はコンテスト HP の応募フォームから送信（アップロード）してください。
創作テレビドラマ	(1) 脚本は応募メンバのオリジナル作品であることとします。 なお、文芸作品などからの脚色や改作は認めません。 (2) 作品は 8 分以内とし、作品の最後には、制作した学校名の入ったクレジットを入れてください。また、作品の前後に 5 秒ずつテストパターン（形式は自由）を入れてください。 (3) テレビドキュメントの計時は、最初のテストパターンの終了時から終わりのテストパターンの始まりまでとします。 (4) 作品の提出は、YouTube などへのアップロードを基本としますが、できない場合は作品を拡張子が mp4(H.264 コーデック, アスペクト比 (16:9) のデータ形式で DVD-R または CD-R に保存し、送付または持参してください。
アナウンス	(1) アナウンスする内容は本人または関係者が原稿を自作したものに限ります。 (2) 時間は、学校名・氏名を含めて 1 分 10 秒以上 1 分 30 秒以内とします。 (3) BGM は使用できません。 (4) 録音形式は MP3 としてください。 (5) 作品はコンテスト HP の応募フォームから送信（アップロード）してください。

※上に記載以外の規定については、原則 NHK 杯全国高校放送コンテストの『規定及び審査の基準』に従うものとする。

※応募には Google アカウントが必要となります。

## (2) デジコン部門

- ①動画は 3 分以内で MP4 形式としてください。
- ②VR・AR 動画は YouTube などにアップロードし応募してください。詳細は、「応募方法」をご確認ください。
- ③データ容量は、1 作品につき 1GB 以内としてください。
- ④応募作品中に、実名など個人情報およびプライバシーを侵害するおそれがある内容、公序良俗に反するおそれがある内容などが含まれている場合は、主催者の判断により応募作品から除外する場合があります。
- ⑤募集期間経過後に、作品内容の修正や訂正などの変更はできません。
- ⑥応募作品は、過去に他のコンテストに応募した作品も応募可能ですが、受賞・入賞した作品や営利目的で既に商品化、販売されている作品は応募できません。
- ⑦有償委託されている場合や補助金を受けて制作した作品は応募できません。

## 15. 審査基準

### (1) 放送部門

全国高等学校総合文化祭放送部門並びに NHK 杯全国高校放送コンテストの審査基準に準拠して審査する。

### (2) デジコン部門

- 1) テーマ性
- 2) 独創性（アイデア）
- 3) 演出力
- 4) 技術力（テクニック）
- 5) 訴求力（アピール）

※審査基準は別紙 1 のとおりとします。なお、本項の審査基準に加え、各賞の基準に基づいて審査します。

## 16. 審査委員

四国大学から数名、外部有識者から 1 名ないし 2 名選出し審査委員とします。

## 17. 審査結果

### (1) 発表時期

・入賞作品および入賞者は、令和 6 年 10 月中旬頃に公表します。

※入賞者には個別にメールにて連絡をしますが、連絡が取れない場合は、入賞が取り消しとなる場合があります。

### (2) 発表方法

- ・入賞者はコンテスト HP にて発表します。
  - ・各賞の受賞作品及び受賞者は表彰式において発表します。
  - ・各賞の受賞者氏名、作品等は四国大学 HP 及びコンテスト HP にて公表します。
- ※入賞者は表彰式へご出席ください。

## 18. 留意事項

- (1) 応募作品に関するすべての著作物が、制作者、並びにその関係者以外の第三者の権利を侵害していないものとしてください。
- (2) 応募作品の権利が複数にわたる場合は、代表者にその権利が帰属するまたは代表者が権利処理を行えるものとしてください。
- (3) 既成のキャラクターやシナリオ、音楽などを使用する場合は、応募者の責任で著作権を有する原作者や作曲者などの使用承諾を得てください。
- (4) 第三者の権利侵害を確認した場合は、審査結果発表後であっても賞を取り消すことがあります。
- (5) 著作権フリー素材を使用する場合は、各素材の使用規約に従ってください。
- (6) 万一、第三者から権利侵害や損害賠償を主張された場合、主催者は一切責任を負いません。
- (7) 応募作品の著作権は、原則として応募者に帰属します。但し、本企画に関わる PR に使用する権利は主催者が有するものとし、主催者及び主催者が認める者は無償かつ自由に使用できるものとします（応募作品を受付けた時点で、翻案権・複製権・上映権・送信可能化権・公衆送信権の行使などを許諾したものとします）。
- (8) 上記（7）の条件は、応募作品のパブリシティー権（放映権や出版権など）や二次著作権（翻案権）が第三者に移転した場合にも継承されることとします。このため、応募者は応募作品を第三者に有償・無償の別を問わず譲渡、若しくは、貸与する場合には、応募者の責任において第三者との間でこの旨の事項を盛り込んだ契約を締結してください。
- (9) YouTube などを使用する場合は、プライバシーポリシーや利用規約などを守った上で、使用してください。

## 19. 表彰式

令和6年11月9日（土）（四国大学を会場とした対面形式）

※四国大学芳藍祭(大学祭)開催日

※受賞者は表彰式にご出席ください。表彰式についての詳細は10月中旬に連絡します。

## 20. その他

(1) 応募の際に提出された個人情報は、このコンテストの実施・運営のために利用するほか、主催者、共催者に関する各種情報提供の目的にのみ利用します。

(2) 本要綱に記載されていない事項については、すべて主催者が決定・実施します。

※なお、この実施要綱はNHK杯全国高校放送コンテスト、全国高等学校総合文化祭、デジタルとくしま大賞、四国コンテンツ映像フェスタの募集要項等を参考にしています。

## 附 則

この応募要綱は、令和3年6月15日から施行する。

この改正要綱は、令和4年6月15日から施行する。

この改正要綱は、令和5年6月15日から施行する。

この改正要綱は、令和6年6月15日から施行する。

## 審 査 基 準

### (放送部門)

放送部門における審査は、「全国高等学校総合文化祭放送部門」の各部門の『課題・参加規定における審査基準』、並びに「NHK杯全国高校放送コンテスト」各部門の『規定および審査について』における審査基準に準拠し、かつ本コンテストにおける独自の視点を加えて審査することとする。

### (デジコン部門)

デジコン部門における審査は、以下の審査項目における審査基準に準拠し各項目を同じ配点として100点法で審査することとする。

100点法 (各審査項目 20点満点)

審査項目	審査基準
テーマ性	高校生ならではの着想で、将来の夢や希望の感じられる、本コンテストの趣旨に沿った作品であること
独創性 (アイデア)	制作者としての独自性、アイデア、想像力が独創的であること
演出力	素材選び、構成、ナレーションなど演出面に工夫があり、演技力などとのバランスが良いこと。
技術力(テクニック)	描写や構成、仕上げ作業が丁寧で、技術的、芸術的に完成度が高く、独創性があること
訴求力 (アピール)	目的、対象や伝えたいことが明確で、観た人に行動を起こさせるようなメッセージ性があること